

# 瑞浪市液状化危険度マップ

令和2年2月 公表

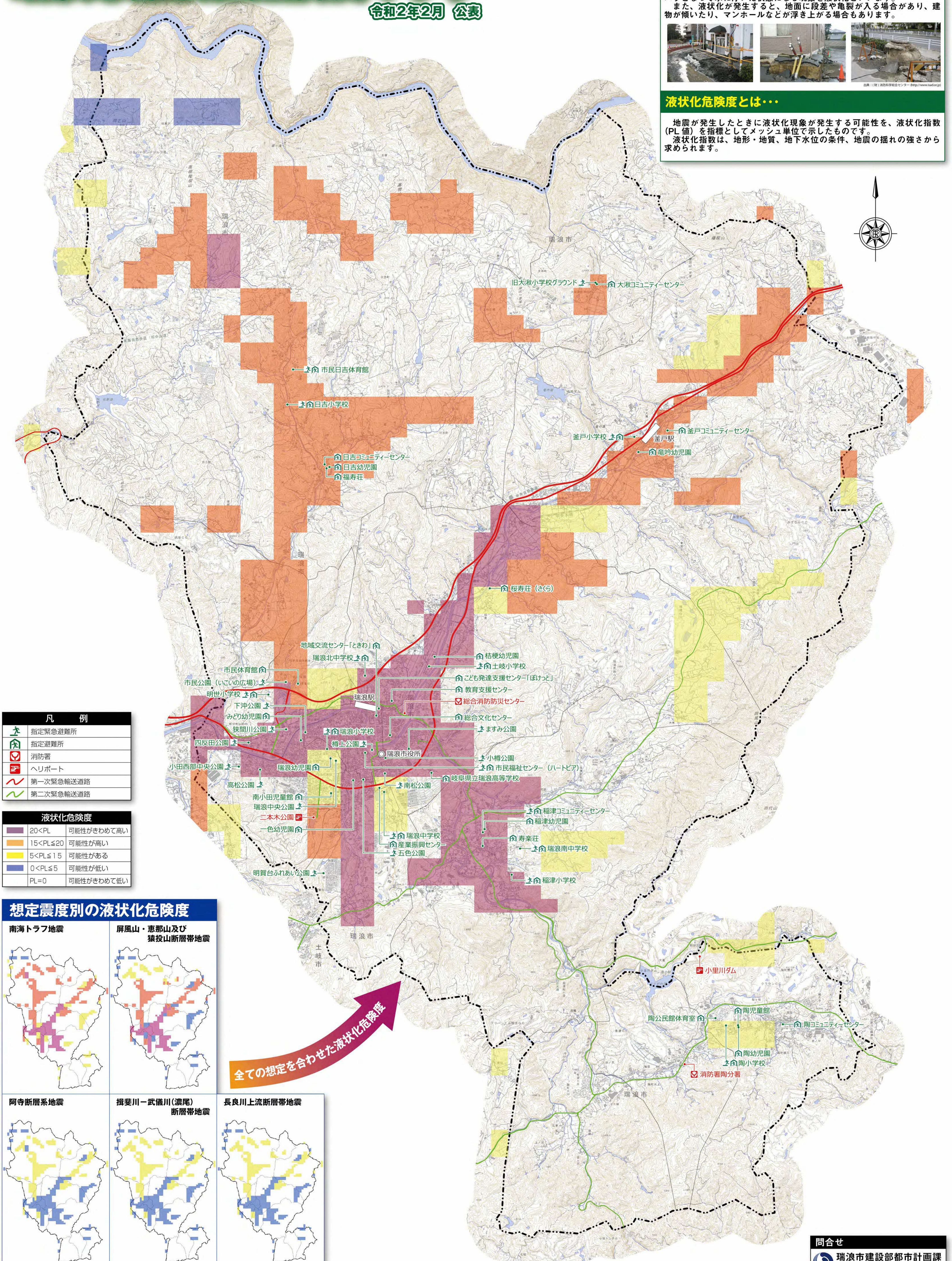
## 液状化とは・・・

砂で形成される地盤は、砂の粒子間を水で満たされている状態で支えあっていますが、地震の揺れにより支えあう力が外れ、砂の粒子がバラバラとなって水に浮いた状態になる現象を液状化といいます。また、液状化が発生すると、地面に段差や亀裂が入る場合があります。建物に傾いたり、マンホールなどが浮き上がる場合もあります。



## 液状化危険度とは・・・

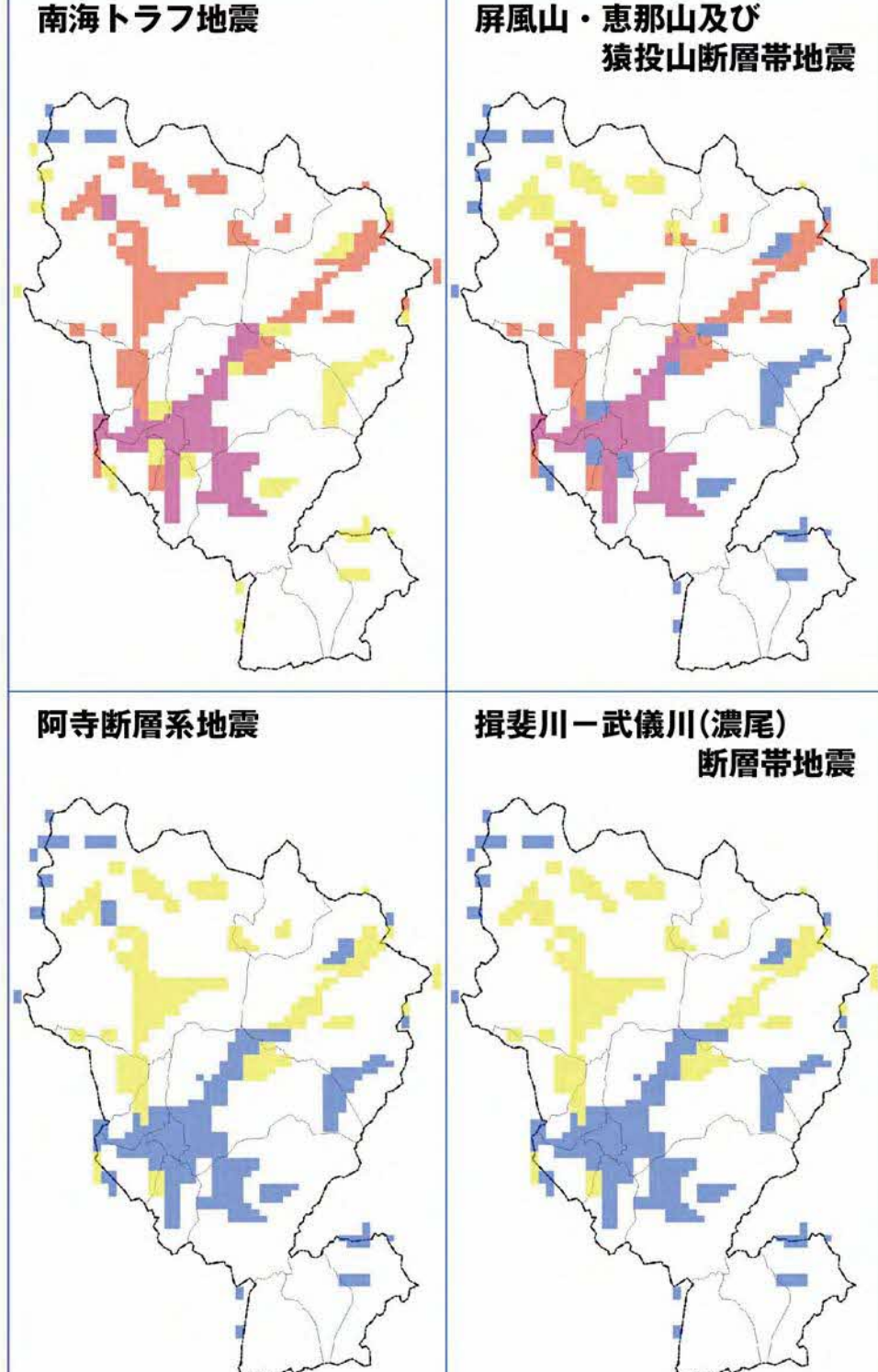
地震が発生したときに液状化現象が発生する可能性を、液状化指数(PL値)を指標としてメッシュ単位で示したものです。液状化指数は、地形・地質、地下水位の条件、地震の揺れの強さから求められます。



凡例	
	指定緊急避難所
	指定避難所
	消防署
	ヘリポート
	第一次緊急輸送道路
	第二次緊急輸送道路

液状化危険度	
	20<PL 可能性がきわめて高い
	15<PL≤20 可能性が高い
	5<PL≤15 可能性がある
	0<PL≤5 可能性が低い
	PL=0 可能性がきわめて低い

## 想定震度別の液状化危険度



全ての想定を合わせた液状化危険度

この液状化危険度マップは、瑞浪市への影響が大きいとされる「南海トラフ」「屏風山・恵那山及び猿投山断層帯地震」「阿寺断層系地震」「揖斐川-武儀川(濃尾)断層帯地震」「長良川上流断層帯地震」の液状化危険度を重ね合わせて、最大の液状化危険度を表しています。

S=1:29,000  
500 0 500 1000 1500m

問合せ  
瑞浪市建設部都市計画課  
☎0572-68-2111(代表)

「この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の電子地形図 25000 及び基礎地図情報を使用しました。(承認番号 令元情使、第760号)」